

### 【短報】西表島におけるアオヘリアオゴミムシの記録と生息環境に関する知見

アオヘリアオゴミムシ *Chlaenius praefectus* Bates, 1873 は、日本（本州、四国、九州、沖縄本島）から東南アジアにかけて分布する（東ら、2002）。

1960年代までは、神奈川県（平野、2004）や京都府（石田、1953）といった都市部あるいはその近郊においても記録されているが、その後本種の生息環境と推察される湿地や河川敷の環境の改変が進んだためか、近年の生息情報はほとんどない。そのため、環境省（2007）のレッドリストにおいても絶滅危惧1類にランクされている。加えて、本種の生息環境に関する詳細な情報は、他に減少したアオゴミムシ類と比べても少なく、保全にむけた情報の集積が求められているのが現状である。

そのような中、筆者らは、分布新記録となる南西諸島の西表島で、本種を確認することができた。併せて若干の生態的知見も得ることができたため、ここに報告する。

#### 記録

1♂, 沖縄県西表島古見, 24-III-2006, 渡辺恭平採集・保管。1♀, 沖縄県西表島大富, 8-IX-2006, 伴光哲採集, 東京農業大学昆虫学研究室保管。2♂♂, 沖縄県西表島古見, 12-IX-2006, 渡辺恭平採集, 東京農業大学昆虫学研究室保管（図1）。1♀, 沖縄県西表島豊原, 15-V-2007, 藤沼聡採集・保管。

渡辺採集の3個体は、いずれも牛が放牧された湿地（図2）において草の根際をかき分けた際に採集

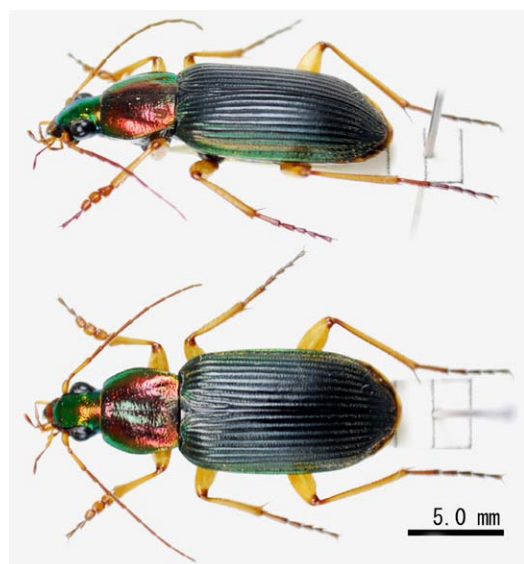


図1. アオヘリアオゴミムシ。



図2. アオヘリアオゴミムシの生息地。

した。この湿地では牛の足跡に水が溜まり、湿地内に水分条件の異なる環境がある中で、水際に特に近い場所にコキベリアオゴミムシ、コトックリゴミムシ、セダカケブカゴミムシとともに本種が生息しており、2006年3月に採集した個体は泥が乾燥しひび割れた中に、残りの個体は水際を歩行中の個体を採集した。伴採集の1個体は、パイナップル畑の周辺に設置したサナギ粉を用いたベイトトラップにかかっているものを、藤沼採集の1個体は、湿地付近にある灯火に飛来したものを採集した。上記5個体のうち4個体が湿地あるいはその周辺で確認されたことから、本種が棲息環境として湿地を利用していることが強く裏付けられた。

現在、南西諸島においても、本種の生息に適していると考えられる環境の改変が進んでおり、現に本種が採集されたパイナップル畑は、後年造成されたことで消滅している。本種の保全にあたっては、湿地やその周辺環境の保全と並び、さらなる採集記録や生態に関する知見を集積することで、環境選好性や生活史の解明を図ることが急務と考えられる。

末筆であるが、本記録の発表を助めてくださり、採集記録等のご助言を頂いた丸山宗利博士（九州大学総合博物館）に深くお礼申し上げる。

#### 引用文献

- 東 清二（監修）・屋富祖昌子・金城正勝・林 正美・小濱継雄・佐々木健志・木村正明・河村 太（編）、2002. 琉球列島産昆虫目録増補改訂版、沖縄生物学会、西原。
- 石田 裕、1953. 京都附近産歩行虫目録。昆虫の科学（京都昆虫同好会）1(2):12-21。
- 環境省、2007. 報道発表資料。レッドリストの修正について 添付資料資料2 修正版レッドリスト昆虫類（平成19年10月5日）（<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=8886>）。
- 平野幸彦、2004. コウチュウ目。神奈川県昆虫談話会編。神奈川県昆虫誌。pp. 335-835. 神奈川県昆虫談話会、横浜。

(伴 光哲 541-0041 大阪市中央区北浜 1-1-9  
 第一住建北浜ビル 7F (有) エー環境研究所)  
 (藤沼 聡 330-0064 さいたま市浦和区岸町  
 5-16-6 浦和寮 104-2)  
 (渡辺恭平 657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1  
 神戸大学大学院農学研究科  
 昆虫多様性生態学研究室)

ロモンサルゾウムシとの区別点について記しているが、本種は前腿節に歯はなく、顕著な歯があるオオシロモンサルゾウムシとの区別は容易である。



図1. ジュウジサルゾウムシ.

なお仙石原での採集については、自然公園法に基づき富士箱根伊豆国立公園内特別保護区域の採集許可(環境地箱許第 120706001)を得ていることを付記しておく。また、本種についていろいろとご教授いただいた吉武啓博士に厚く御礼申し上げる。

**【短報】箱根でジュウジサルゾウムシを採集**

ジュウジサルゾウムシ *Thamiocolus kratzi* (C. Brisout, 1869) は、記録が数例しかない珍しい種である。筆者は本種を箱根の仙石原の湿生花園近くのシロネなどが生えている湿地で採集したので報告する。

1ex., 神奈川県箱根町仙石原, 24. V. 2012, 平野幸彦採集 (図1).

本種に対しては従来 *Thamiocolus virgatus* (Gyllenhal) の学名が使用されており、的場・斎藤 (2009) もこの学名で報告したが、後日上記に訂正した。また、的場・斎藤 (2009) は近似のオオシ

**引用文献**

- 的場 績・斎藤昌弘, 2009. ジュウジサルゾウムシの2頭目の記録. 月刊むし, (461): 48-49.
- 的場 績・斎藤昌弘, 2009. 訂正. 月刊むし, (466): 39.

(平野幸彦 250-0865 小田原市蓮正寺 585-29)

**定期購読のご案内**

**昆虫用品は**

**むし社**

**検索**

**月刊むし**

B5判, 56~80頁 毎月20日発売  
 定価1200円 (送料100円)

「月刊むし」は、1971年3月に創刊された昆虫専門の月刊雑誌で、30年以上続いて発行されています。過去のバックナンバーの内容はむし社HPをご覧ください。  
<http://homepage2.nifty.com/mushi-sha/>



**498号 (2012年8月号) クワガタ特集号**

- ラトレイユキンイロクワガタ発見記
- 日本産リルクワガタ属の系統と進化 (4) 一遺伝子解析—
- ゲアンミヤマクワガタ♀の記載およびベトナム産の1新亜種
- コリクワガタなどにおける交雑実験—交尾成立性と交雑個体の形態—
- 屋久島におけるシルビアンジミ (広義) について
- 今月の本
- KIROKU・HOKOKU (短報12編)

**「月刊むし」定期予約購読**

本誌は一般書店での販売のほか、定期予約購読も行っております。定期予約の場合、送料は無料で、次のように誌代も割引となりますので、ぜひご利用下さい。

- 6ヶ月 予約 定価 7200円 → **7000円**
- 12ヶ月 予約 定価 14400円 → **14000円**
- 24ヶ月 予約 定価 28800円 → **28000円**

**お申し込み方法**

郵便振替用紙に「月刊むし予約」と明記のうえ、下記の口座あてにご送金ください。  
 郵便振替口座 00160-5-159262 むし社  
 新規お申し込みは、当月発売分よりとさせていただきます。



**497号 (2012年7月号) ギフチョウ特集号**

- 中国産ゼフィルス3種の生態と幼生期
- 分布南限のミスイロオナガシジミ
- キリシマドリシジミの長尾型産地で出現する短尾型
- 日本初記録のハムシ *Lema trivittata*

**496号 (2012年6月号)**

- キリガミネハムシ発見の経緯をめぐって
- クロツヤホソカッゴウムシの正体
- 中国産クロガネオサムシの1新種
- もっとも珍奇な日本産甲虫は何か

**むし社**

〒164-0001 東京都中野区中野 2-23-1-209 Tel. 03-3383-1461~1462 Fax. 03-3383-1467